

2022年12月19日

金沢市長 村山 卓 様
金沢市教育長 野口 弘 様

金沢市営医王山スキー場の整備と 施設の改善・新設を求める要望書

新日本スポーツ連盟石川県連盟
理事長 浜野 猛明

石川県勤労者スキー協議会

会長 林 ^{すすむ} 劭

日頃より金沢市民のスポーツ振興に、ご尽力されている事に敬意を表します。

さて、金沢市営医王山スキー場は、家族連れで楽しめるスキー場として人気が高く、ウィンタースポーツの振興と普及に大きな役割を果たしています。昨年はコロナウイルス感染対策が取られる中、積雪も豊富だったことから前年実績を超える3万4千人が医王山スキー場を利用したと聞きました。私たち勤労者スキー協議会は、50年余にわたって「スキー文化の普及」に努めてきましたが、近年、地球温暖化問題が様々な分野に影響をもたらしていることから、その課題の重要性を認識しています。

私たちは、今年も11月18日に金沢市営医王山スキー場を管理・運営するスポーツ事業団の担当者から実情説明を受け、現地視察を行いました。

上記スキー場が、さらに安全で利用しやすい施設となるよう、以下の点について要望いたします。

言 己

- ① 休憩場所である「キゴ山ビジターハウス内休憩所」のコロナ感染防止対応策をお願いします。
- ② 「安全対策」について。
 - ・安心・安全なスキー場を目指して、ダイナミックコース下部にファミリーリフトからペアリフトの乗り場までのコースが交差しており、衝突の危険性があります。防護ネットを二重にしてください。
 - ・チャレンジコースは圧雪車も入れない急斜面です。毎年、雪崩現象で殆どクローズされているのが実態であり、抜本的対策を求めます。

- ・2つのゲレンデを初級、中・上級と区別することで、中級者のダイナミックコースの利用度が高まると考えます。見直してください。

③ 「リフト」について。

- ・ペアリフトが設置されてから30年以上が経過しています。補助電源設備を更新してください。
- ・チャレンジコースのリフト降り場から「コンベアー式リフト」を設置してください。登らなくても林道コースにつながり、初級者でも長い距離を滑る楽しさが増します。
- ・七尾市の「コロサスキー場」の設置を参考に、ファミリーゲレンデ脇に設置してください。

④ 「スキー遠足など」について。

- ・市営医王山スキー場での「スキー遠足」は実績がゼロでした。野外授業一つとして、スキー遠足や野生動物の生態を学ぶ「スノートレッキング教室」を取り入れるよう、指導してください。

⑤ 将来ビジョンについて。

- ・ペアリフト横のソリゲレンデに休憩施設の新設を強く求めます。現状では、スキー遠足を実施したくても休憩所がなく、選択肢から外されているのではないのでしょうか。
- ・ペアリフトからファミリーゲレンデに通じる林道コースの新設を求めます。
- ・ソリゲレンデは緩斜面なので初心者のスキー教室に最適です。ネットで区切りって教室が出来るよう、検討してください。
- ・ファミリーゲレンデに残る民有地を買い取り、水抜き対策を施して初心者ゲレンデを広げてください。
- ・あらためて、行政、議会、金沢市スキー連盟、スポーツ事業団、パトロール隊や私たち石川県勤労者スキー協議会など関係者が同一テーブルについて、「市営医王山スキー場の将来ビジョン」を話し合う場を強く求めます。

⑥ その他

- ・スキー体験を望む外国人観光客が増え、留学生も利用している実態があります。リフト乗り場などに外国語の注意書き看板の設置を求めます。
- ・金沢市中央市民体育館で、新日本スポーツ連盟の卓球大会北陸予選会を開催しています。卓球台などの備品が古くなり、更新をお願いします。併せて、Wi-Fiの機能導入を検討してください。

2011年に「スポーツ基本法」施行され、金沢市においても、2017年にスポーツは文化であると謳った「スポーツ文化推進条例＝行う 観る 支える 応援する」が制定されました。スポーツ基本法が明記した「スポーツを通じて幸福で豊かな生活を営むことは全ての人々の権利であり」との立場から、「いつでも どこでも だれもが スポーツに親しめる」ように、金沢市としても諸施策を推進することが求められています。

国内で数少ない公営のスキー場は大事です。また、四季を通じて手軽に「スポーツ・レクリエーション」が楽しめるよう、一層の改善と振興策が求められていると考えます。